

# 1月 園だより

- <教育目標> ・元気に遊ぶ子ども  
・豊かに感じる子ども  
・考え工夫する子ども

R2. 1. 8 文京区立本駒込幼稚園



## 新年を迎えて ～自分らしく歩む～



園長 原田幸子

2020年が始まりました。昨年は平成から令和に変わり、新しい時代への期待が高まった年でした。今年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック開催の年となり、日本中が気持ちを一つにして熱い応援を繰り広げることでしょう。文京区教育委員会は、年長5歳児から中学3年生が競技観戦できるように準備を進めているところです。本園は現さくら組がパラリンピックを観戦する予定です。夏に向けて、公共交通機関の利用方法や経路など、具体的に検討を進めていきたいと考えています。また、職員室でも、観戦チケットが当たった話や、ボランティアに応募した話など、日々オリンピックに向けての話題が活発に出ています。一生に一度の思い出深い年となることでしょう。

開園45周年も残すところ3か月となり、3学期も日常の遊びの充実とともに、わくわく相撲や音楽会、凧揚げ会、手話体験、わくわく運動遊びなど、45周年の締めくくりとして楽しい行事を計画しています。音楽会や手話体験は保護者の方も是非参観していただき、お子さんと感動体験を共有していただきたいと思います。

文京区の小学生・中学生の学力は、どの科目も東京都の平均よりも上回っています。学校はもとより、家庭でも学力向上に向けて学びを支えている成果と言えるでしょう。一方、小学生・中学生共に、自己肯定感がもてていないという課題があるそうです。そのため、子どもたちの心情を受け止めたり、「自分はこれでいいんだ」と思えるように認めたりし、自信をもって主体的に取り組んだり、失敗してもあきらめずに繰り返し挑戦したりする意欲や態度を育てていくことが大切です。また、「自分は大切にされている」と感じている子どもは、相手も大切にすることができます。「自分も好き。友達も好き」と思えることが、社会性の育ちにつながります。

幼稚園評価では、お子さんの成長を喜んでいらっしゃるご意見をたくさんいただきました。保護者の方々、地域の皆様に支えられていることのありがたさを実感しました。今年も幼稚園と家庭で力を合わせ、世界に羽ばたく子どもたちを育ててまいりましょう。これまでの本園の教育の歴史をつなぎながら、教職員一丸となって教育の充実に努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

ねずみ年にちなんだ保育室の壁面

